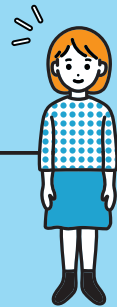


コロナを経た 子どもたちのねがい



CHILDREN'S WISHES



子どものウェルビーイング*

(こころ、身体、社会とのつながりなどが、その人にとってちょうどいい状態であること)は、

- 子ども自身の世界 (自分や、一緒に過ごす人との関係)
- 子どもを取り巻く世界 (学校・園などの組織、地域社会)
- より大きな世界 (政策や文化、社会環境)

相互作用によってかたちづくられています。

すべての人が、子どものウェルビーイングの一部です。



より大きな世界

世の中の仕組みを
変えることで、できること

\ 子どもたちの声を聞いてみよう /

1

子どもを尊重・主体に



2

感染症対策・薬・ワクチン



3

経済支援



4

安全・安心・平和に





1

もっと私たち子ども達にも
これからのことを
説明してほしい。



山形県, 高校生

1人1人、
思いや考えは違うので
子どもの声をもっと聞いてほしい。



東京都, 中学生

新型のウイルスが蔓延した時の
対策を**考え続けて**ほしい。



山形県, 高校生

2

子ども達に自粛を要請して、
大人達はパチンコ屋に遊びに
行くような状態を**許さないで**
ほしい。



茨城県, 高校生

3

お金がなくても
大学へ行ける
支援をしてほしい。



長野県, 高校生

4

みんなが**苦しいと**
思わないように
考え続けてほしい。



愛知県, 小学生

子どもを
取り巻く世界

学校で、できること

\ 子どもたちの声を聞いてみよう /

5

学習



6

オンライン



7

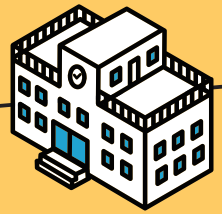
学校の制度・設備



8

行動・活動





学校の勉強を
もっと**社会に出て**から
役立つものにしてほしい。

静岡県, 中学生



5

進路など**将来**のことを
考える機会を
もっと作ってほしい。



神奈川県, 中学生

オンラインでできる事は
そのまま**オンライン**
にしてほしい。

茨城県, 高校生



6

学校のipadの**セキュリティー**を
もう少し考えてから支給してほしい。
みんな学校の授業中ipadでゲームをしてるから。



茨城県, 中学生

7

親の休みに合わせて
学校を休みたい。

広島県, 小学生



小学校の
先生の**負担**を
減らしてあげてほしい。



兵庫県, 小学生

8

大きな行事はしなくてもいいから、
思い出になる小さなことを
沢山やってほしい。



新潟県, 高校生



みんなができること

\ 子どもたちの声を聞いてみよう /

9

コミュニケーション



10

ケア・サポート



11

遊びや余暇の保障





9

繋がりの場

を増やしてほしい。
将来不安にならないような
環境を作してほしい。

熊本県, 中学生



みんなで
集まれること
を続けてほしい。



茨城県, 小学生

10

簡単に

先生や大人などに
相談したかった。

学校へ行けなくなった子の
心のケア。

富山県, 高校生



岡山県, 中学生

11

遊ぶ場所を
増やして欲しい。
ボール遊びが
出来る場所が少ない。



兵庫県, 中学生



国立成育医療研究センター「10代の子どもたちとコロナを振りかえる」

子どもたちへの質問

新型コロナウイルスが流行した時、

学校がいっせいに休みになったり、ふだんの生活のルールが変わったりしました。

子どもの生活にも大きな影響がありました。

例えば、いつもマスクをする、音楽や体育の授業、勉強や宿題のやり方が変わった、

部活や学校行事の中止、人と人の間に距離をあけるなどです。

また、それらにより、あなたの時間の過ごし方、インターネットやSNSの使い方、

あなたと友だちやお家の人、知っている人との仲が、変わったかもしれません。

くらしのなかで見聞きする情報からだれかへの見方が変わったり、

決めつけをしてしまったり、偏見を持ったり、これまで持っていた自分の偏見に

気づいた人もいるかもしれません。

あなたと友だちやお家の人、知っている人との仲が、変わったかもしれません。

最近「コロナが明けた」という言葉がよく使われます。

これに対して、「ふだんの生活になってうれしい」、

「もとおりの生活がうれしいとは思えない」、

「家で1人で勉強した期間、できなかった行事はかえってこない」、

「もともと学校行きたくないから別に良くない」などさまざまな意見もあります。



たくさんの子どもの声を
聞いています。見てみてください！

〈質問内容〉

あなたの経験をふまえて、世の中の仕組みを作っている人たちにあなたが伝えたい「ねがい」はありますか。例えば「もっと〇〇してほしい」「今やこれからは〇〇してほしい」「〇〇を続けてほしい」など、あれば具体的に書いてください。この資料では、上記の質問への回答を、類似回答をカテゴリー化した上で一部の回答を抜粋紹介しています。

※この質問は、「ティーンボイスプロジェクト」に参加している全国から集まった16名の子どもたちと一緒に作った質問です。国立成育医療研究センターが、全国の50自治体からランダムに選ばれた小6～高3の子どもたちを対象に行った調査（2024年4月実施、864名が回答）に含まれました。すべての回答は「10代の子どもたちとコロナを振りかえる」として公開しています。

調査実施財源

日本学術振興会国際共同事業（JRP-LEAD with UKRI）「新型コロナウイルス流行下における日英の親子の精神的健康とニーズの推移分析から学ぶ」